

# SDVD

## FT Vest 中小型株増配アチーバーズ ターゲットインカムETF

2025/12/31

### ≫ ファンドの目的

この上場投資信託 (ETF) は、インカム収益の獲得を第一としてキャピタルゲインも追求することを旨とします。

### ≫ ファンド概要

ファンドティッカー	SDVD
ISIN	US33738D8204
CUSIP	33738D820
iNAVティッカー	SDVDIV
ファンド設定日	2023/08/09
総経費率	0.85%
30日SEC利回り†	0.71%
主要取引所	Cboe BZX

### ≫ ファンド詳細

- 当ファンドは、通常の市場環境下において、主にナスダック米国中小型増配アチーバーズ指数に含まれる米国上場株式に投資し、ラッセル2000指数またはラッセル2000指数に連動するETFに対する米国上場コールオプションの売却により構成される「オプション戦略」を活用することにより、投資目的を追求します。
- 投資プロセスは2つの部分からなります。
  - インカムゲインの獲得 - ラッセル2000指数の年間配当利回りを約8.0%（手数料および費用控除前）上回る分配金の年率水準を目標。
  - 値上がりの可能性 - ファンドが保有する持分証券の価格リターンに基づくキャピタルゲイン。
- ファンドが保有する株式は、指数に含まれる普通株式と預託証券の中からポートフォリオ・マネージャーが選択します。当指数は、過去に増配実績があり、将来も増配を継続する特性を持つ中小型株の分散ポートフォリオへのアクセスを提供するよう設計されています。
- 当ファンドは、オプションのプレミアムという形で追加のキャッシュフローを求めます。
  - ファンドは毎週、株式の配当収入を目標分配金と比較し、その差額をコール・オプションの売りから得られるプレミアムで埋めるようにしています。コール・オプションの売りから得られるプレミアムを株式配当収入と組み合わせることで、ファンドは投資家のインカムゲインを増やすと同時に、株式の価格上昇に参加することを目指します。
- ファンドの分配金目標が達成される保証はありません。当ファンドは、ナスダック米国中小型増配アチーバーズ指数またはラッセル2000指数のトータル・リターンと比較して、特定レベルのトータル・リターンを達成しようとするものではありません。ファンドが保有する証券のキャピタルゲインは、ナスダック米国中小型増配アチーバーズ指数およびラッセル2000指数のキャピタルゲインを下回る可能性があり、ファンドのトータル・リターンは、ナスダック米国中小型増配アチーバーズ指数およびラッセル2000指数のトータル・リターンを下回る可能性があります。

### ≫ ファンド・サブ・アドバイザー

- Vest Financial LLC（以下「Vest」）はファンドのサブ・アドバイザーであり、ファンドのポートフォリオを管理します。
  - Vestは2012年に設立され、2016年に初めて市場に導入されたターゲット・アウトカム戦略®を採用した初の投資ファンドを運用しました。

### ≫ パフォーマンス概要(%)

	3ヶ月	年初来	1年	3年	5年	10年	設定来
<b>ファンド・パフォーマンス*</b>							
基準価額 (NAV)	1.31	8.78	8.78	—	—	—	12.45
市場価格	1.26	8.52	8.52	—	—	—	12.45
<b>指数パフォーマンス**</b>							
Nasdaq US Small Mid Cap Rising Dividend Achievers™ Index	1.31	9.13	9.13	—	—	—	13.27
Russell 2000® Index	2.19	12.81	12.81	—	—	—	12.66
Russell 3000® Index	2.40	17.15	17.15	—	—	—	20.47

引用されているパフォーマンスデータは過去のものであります。過去の運用実績は将来の運用実績を保証するものではなく、現在の運用実績が提示された運用実績よりも高い場合も低い場合もあります。投資収益と元本価値は変動するものであり、株式が売却または償還された場合、当初のコストよりも価値が高くなることも低くなることもあります。直近の月末までのパフォーマンス情報は [www.ftportfolios.jp](http://www.ftportfolios.jp) から確認できます。

† 30日SEC利回りは、直近の30日間に獲得した1株当たりの純投資利益を、期末日の1株当たりの最大公開価格で割って算出されます。

\*基準価額 (NAV) リターンは、ファンドの純資産（資産から負債を差し引いたもの）をファンドの発行済み株数で割った基準価額 (NAV) に基づいています。市場価格リターンはファンドの基準価額 (NAV) リターンが算出された時点の全米最良気配値「NBBO」の中間値を使用して決定されます。リターンは1年未満の期間を除き、平均年間トータルリターンです。

\*\*掲載されている各指数のパフォーマンス情報は、例示のみを目的としており、実際のファンドのパフォーマンスを表すものではありません。指数のパフォーマンスは運用手数料や仲介費用がかからず、表示されたパフォーマンスから、そのような手数料や費用は差し引かれていません。指数は運用されていないため、投資家は指数に直接投資することはできません。

# FT Vest 中小型株増配アチーバース ターゲットインカムETF

2025/12/31

## ポर्टフォリオ情報

保有銘柄数	177
最大時価総額	\$48.83 Billion
時価総額中央値	\$7.70 Billion
最小時価総額	\$1.38 Billion
株価収益率	15.72
株価純資産倍率	2.38
株価キャッシュフロー倍率	12.87
株価売上高倍率	1.94

## ポर्टフォリオ・オプション情報<sup>1)</sup>

月次平均オプション・オーバーライト比率	16.89%
月次平均アップサイド参加率	83.11%
ATMショートコールの平均満期	7日

## 上位保有10銘柄(%)

Comfort Systems USA, Inc.	1.38
EnerSys	1.16
Weatherford International Plc	1.10
Woodward, Inc.	1.07
Mueller Industries, Inc.	1.06
Installed Building Products, Inc.	1.04
InterDigital, Inc.	1.03
Atmus Filtration Technologies Inc.	1.02
Fox Corporation (Class A)	1.02
The New York Times Company (Class A)	1.01

## 業種別内訳(%)

Industrials	32.59
Financials	31.41
Consumer Discretionary	14.97
Technology	5.94
Consumer Staples	4.37
Energy	3.84
Basic Materials	3.33
Health Care	2.52
Telecommunications	1.03

<sup>1)</sup>月次平均オプション・オーバーライト比率は、各月のコール売却日において、ロングポジションに対するコールオプションの売却に使用される純資産価値の割合の平均値です。

月次平均アップサイド参加率は、各月のコール売却日における原資産の価格リターンへの参加率の平均値です。

ATM (アット・ザ・マネー) ショートコールの平均満期は、コール・オプションの満期までの平均日数です。

投資を行う前に、ファンドの投資目的、リスク、手数料と費用を慎重に検討する必要があります。ファンドに関する情報やその他の情報が記載されている目論見書入手するには、**First Trust Japan (www.ftportfolios.jp)** にお問い合わせください。目論見書は、投資を行う前によくお読み下さい。

## リスクに関する考慮事項

ファンドへの投資において、損失が発生する可能性があります。ファンドへの投資は銀行預貯金ではなく、保険や保証はありません。ファンドの目的が達成される保証はありません。投資家が流通市場で株式を売買する場合、通常の仲介手数料がかかる場合があります。ファンドのリスクに関する詳細については、各ファンドの目論見書をご参照ください。以下のリスク要因の順序は、特定のリスク要因の重要性の順位を示すものではありません。

投資信託とは異なり、ファンドの株式は、許可された参加者のみが非常に大規模な設定/償還単位でファンドから直接償還できます。ファンドの権限を与えられた参加者が設定/償還注文を進めることができず、他の参加者が設定または償還に踏み切らない場合、ファンドの株式はファンドの基準価額に対してプレミアムまたは割引で取引され、上場廃止に直面し、ビッド/アスクスプレッドが拡大する可能性があります。

ファンドによるコールオプションの使用には、通常のポर्टフォリオ証券取引とは異なるリスクが伴い、ファンドのポर्टフォリオマネージャーが市場の動きを正しく予測する能力に依存します。コールオプションの売り手(ライター)として、参照指数または証券の価値が行使価格を上回った場合、損失を被る傾向があります。コールオプションを売却すると、ファンドはオプション保有者によるオプションの行使を制御することはできず、ファンドが販売するアメリカンスタイルのオプションは、オプションの満期日前にいつでも行使することができます(満期日にのみ行使できるヨーロッパスタイルのオプションとは対照的です)。ファンドがオプションを決済するために証券を売却する必要がある場合があり、それは資本のリターンを構成し、ファンドを他のETFよりも税効率が悪くなる可能性があります。また、オプションにはレバレッジの使用が含まれる場合があり、その結果、他の市場よりも価格の変動が大きくなる可能性があります。

設定と償還の全部または一部を現物ではなく現金に換えるファンドは、税効率が低くなる可能性があります。

ファンドは、カウンターパーティがその義務を履行しないリスクにさらされる可能性があり、その結果、ファンドに重大な経済的損失が生じる可能性があります。

現在の市況リスクとは、特定の投資、またはファンドの株式全般が、現在の市況により価値が下落するリスクです。例えば、政府の財政政策や規制政策の変更、銀行や不動産市場の混乱、実際の国際的武力紛争や敵対行為の脅威、公共衛生上の危機など、他の重要な出来事がファンドの投資価値に重大な影響を与える可能性があります。

情報技術企業は、急速に変化する技術、短い製品ライフサイクル、激しい競争、厳しい価格設定と利益率の低下、特許、著作権、商標保護の損失、周期的な市場パターンの進化する業界標準と規制、頻繁な新製品の導入など、特定のリスクにさらされています。

預託証券は、主要な取引市場における原資産株式よりも流動性が低く、分配金には手数料がかかる場合があります。保有者は議決権が限られている場合があり、特定の国における投資制限がその価値に悪影響を及ぼす可能性があります。

デリバティブ商品の使用には、カウンターパーティリスク、バリエーションリスク、ポラリティリスク、流動性リスクなど、証券に直接投資するリスクとは異なる、場合によってはより大きなリスクが伴います。さらに、原資産の価格または価値、指数またはレートの不利な動きによる損失は、デリバティブの特定の特徴によって拡大される場合があります。

ファンドは通常、収益を分配金として支払うため、収益が不十分な場合、ファンドは分配金の減額を必要とされる場合があります。さらに、通常であれば売却しない証券をファンドが売却する必要が生じる場合があり、その売却による分配金が資本のリターンに該当する可能性があります。このためファンドの元本投資が時間経過とともに減少することを望まない投資家、または特定期間には資本のリターンを受け取りたくない投資家にとって適切な投資ではない可能性があります。

配当金支払証券を発行する会社は、その証券の配当金を継続して支払う必要はありません。そのため、そのような企業が将来、配当金の支払いを減額または廃止する可能性があります。

株式証券は、短期間または長期間にわたって価格が大幅に下落する可能性があり、そのような下落は株式市場全体で発生する場合もあれば、特定の国、企業、業界、または市場のセクターのみで発生する場合もあります。

金融サービス企業は、景気後退、為替レート、政府規制、資本調達低下、金利の変動、地理的な市場、業界、または商品へのポर्टフォリオの集中、および新規参入企業との競争の悪影響にさらされています。

ファンドは、ファンドの取引活動、規模、変動に大きな影響を与える可能性のある1つ以上の指数またはモデルの構成銘柄となる場合があります。

工業および耐久消費財メーカーは、一般的な経済状況、激しい競争、統合、国内外の政治、過剰生産能力、消費者の需要と支出傾向など、特定のリスクにさらされています。また、全体的な資本支出水準、景気循環、技術の陳腐化、近代化の遅れ、労使関係、政府規制などによっても大きな影響を受ける可能性があります。

インフレが進行すると、ファンドの資産と分配金の現在価値が低下する可能性があります。

レバレッジは、当初の投資額を超える損失を生じさせる可能性があり、損失率を加速させる可能性があります。レバレッジは、資産または資産のクラスに対するファンドのエクスポージャーの増減の影響を、時には大幅に拡大する傾向があり、ファンドの株式の価値が変動し、市場の変動に敏感になる可能性があります。

ファンド投資の中には、転売、店頭取引や取引量の制限、または活発な取引市場が不足している場合があります。流動性の低い証券は割引価格で取引される場合があり、市場価値の大幅な変動の影響を受ける可能性があります。

アクティブ運用ポर्टフォリオのポर्टフォリオマネージャーは、投資手法とリスク分析を適用しますが、これらは望ましい結果をもたらさない可能性があります。

市場リスクとは、特定の証券、またはファンドの株式全般が値下がりするリスクです。証券は、一般的な経済状況、政治情勢、規制または市場の動向、金利の変化、証券価格の動向などの要因によって引き起こされる市場変動の影響を受けます。その結果、ファンドの株式の価値が下落したり、他の投資を下回ったりする可能性があります。さらに、戦争、テロ行為、感染症の蔓延、その他の公衆衛生問題、不況、自然災害、その他の事象など、地域的、地方的、または世界的な出来事は、ファンドに重大な悪影響を与える可能性があります。

ファンドが直面する市場取引リスクには、マーケットメイカーの数が限られているためにファンド株式の活発な市場が欠如している可能性など多くのものがあります。マーケットメーカーや公認参加者が市場ストレス時に役割の縮小や退去することにより、ファンドのポर्टフォリオ証券の原資産価格とファンドの市場価格の関係を維持するアービトラージ プロセス、すなわち裁定プロセスの有効性が阻害される可能性があります。

「非分散型」に分類されたファンドは、その資産の比較的高い割合を限られた数の発行体に投資する場合があります。その結果、ファンドは、これらの発行体の1つまたは複数に影響を与える単一の経済的または規制上の不利な事象の影響を受けやすくなり、ポラリティが増加し、特定の発行体に高く集中する可能性があります。

米国以外の証券発行体は、通貨の変動、政治的リスク、源泉徴収、流動性の欠如、適切な財務情報提供の欠如、米国外の発行体に影響を与える為替管理の制限など、さらなるリスクにさらされています。

ファンド、およびファンドのアドバイザーは、管理や手続きを通じて様々な運用リスクの低減を図ることがありますが、そのようなリスクから完全に保護することは不可能です。また、ファンドは、カスタディを含むさまざまなサービスについて第三者に依存しており、これらのサービスに関連する遅延や失敗は、ファンドの目的達成能力に影響を与える可能性があります。

オプションの価格は変動が激しく、オプションの効果的な使用は、ファンドが望ましいと思われる時期にオプションのポジションを終了する能力にかかっています。ファンドが特定の時期、または許容可能な価格で取引を終了できないという保証はありません。

ファンドの株式投資とコールオプションの売却は相関しておらず、パフォーマンスは互いに独立しています。市場の事象は、ファンドが保有する一方のポジションが他方のポジションよりも大きな影響を与える可能性があります。ファンドの株式証券への投資およびコールオプション売却からのリターンは、互いに同じ方向に動かない可能性があります。

次ページにて追加リスクをご覧ください。

## リスクに関する考察（続き）

ファンドの株式の市場価格は、一般的にファンドの基準価額（NAV）の変化、および取引所での株式の相対的な供給と需要に応じて変動し、ファンドの投資アドバイザーは、株式がNAVを下回るか、NAVで取引されるか、NAVを上回って取引されるかを予測することはできません。

単一の資産クラス、国、地域、業界、セクターへのエクスポージャーが大きいファンドは、広く分散されたファンドよりも、経済的または政治的な不利な事象の影響をより受ける可能性があります。

中小資本企業の証券は、より大規模で確立された企業よりも価格の変動が大きく、流動性が低下する可能性があります。

ファンドが課税年度のRICとして適格ではなく、特定の救済規定が利用できなかった場合、ファンドの課税所得はファンドレベルで課税され、そのような所得が分配されるときに株主レベルでさらに課税されます。さらに、ファンドへの投資の種類に基づいて、ファンドに他の税務上の影響がある場合があります。

取引所での取引は、市場の状況やその他の理由により停止される場合があります。ファンドが取引所上場を維持するための要件が今後も引き続き満たされ変わらないという保証はありません。

ファンドが保有する証券やその他の資産は、市場相場以外の要素に基づいて評価される可能性が保有する証券やその他の資産があります。これは、資産または証券が中央集権的な取引所で取引されないため、または市場の混乱や流動性の低下時に発生する可能性があります。「公正評価」資産や有価証券など、市場相場以外の手法を使用して評価されたポートフォリオ保有は、市場相場が使用された場合よりも、日によって評価に大きな変動が生じる可能性があります。ファンドがいつでも設定された価値で売却、またはポートフォリオポジションをクローズできるという保証はありません。

First Trust Advisors L.P.は、当ファンドのアドバイザーです。First Trust Advisors L.P.は、当ファンドの販売代理店であるFirst Trust Portfolios L.P.の関連会社です。ファースト・トラスト・ジャパンは、当ファンドの副販売会社です。

記載されている情報は、特定の人物に対する投資の推奨や助言を意図するものではありません。また、本資料は暗黙的または明示的に投資戦略を推奨または示唆するものではなく、読者に投資戦略に関する決断を下したり、ファンドの現在または将来の価値や価格に関する意見を提供したりものではありません。ファースト・トラストは、投資家に関する知識はなく、いかなる情報も提供されていません。金融専門家は、特定の投資が顧客に適しているかどうかを判断する必要があります。

## 定義

ナスダック米国中小型増配アチーバーズ指数は、過去に増配実績があり、これからも将来に向けて増配を続ける特性を持つ、質の高い中小型資本企業で構成されています。ラッセル2000®指数は、ラッセル3000指数の中で最も小さい2000社で構成されています。ラッセル3000®指数は、米国を拠点とし、取引されている最大かつ最も流動性の高い3000銘柄で構成されています。

Nasdaq® およびNasdaq US Small Mid Cap Rising Dividend Achievers™ Indexは、Nasdaq, Inc.（以下、その関連会社と総称して「企業」）の登録商標およびサービスマークであり、ファースト・トラストが使用を許可しています。ファンドは、その合法性または適合性に関して、企業によって渡されていません。ファンドは、企業によって発行、承認、販売、または宣伝されていません。企業は、ファンドに関していかなる保証も行わず、いかなる責任も負いません。

### >> Fund Objective

This exchange-traded fund seeks to provide current income with a secondary objective of capital appreciation.

### >> Fund Facts

Fund Ticker	SDVD
ISIN	US33738D8204
CUSIP	33738D820
Intraday NAV	SDVDIV
Fund Inception Date	9/8/23
Total Expense Ratio	0.85%
30-Day SEC Yield <sup>†</sup>	0.71%
Primary Listing	Cboe BZX

### >> Fund Description

- >> Under normal market conditions, the FT Vest SMID Rising Dividend Achievers Target Income ETF (the “fund”) will pursue its investment objective by investing primarily in U.S. exchange-traded equity securities contained in the Nasdaq US Small-Mid Cap Rising Dividend Achievers™ Index (the “Index”) and by utilizing an “option strategy” consisting of writing (selling) U.S. exchange-traded call options on the Russell 2000® Index, or exchange-traded funds that track the Russell 2000® Index (the “Underlying ETFs”).
  - >> The investment process consists of two parts:
    - Income Potential – A target level of distributions at an annual rate that is approximately 8.0% (before fees and expenses) over the current annual dividend yield of the Russell 2000® Index.
    - Growth Potential – Capital appreciation based on the price returns of the equity securities held by the fund.
  - >> The equity securities held by the fund are selected by the portfolio managers from the common stocks and depositary receipts in the Index. The Index is designed to provide access to a diversified portfolio of small and mid capitalization companies with a history of raising their dividends while exhibiting the characteristics to continue to do so in the future.
  - >> The fund will seek additional cash flow in the form of premiums on the options.
    - Each week, the fund compares the dividend income of the equity securities held by the fund against the fund’s target distribution and looks to bridge that difference with the premiums that come from selling call options. By combining premiums collected from the sale of calls with the dividend income of the equity securities, the fund seeks to increase total income for investors while still participating in the growth potential from the price appreciation of the stocks.
  - >> There is no guarantee that the fund’s income target will be achieved. The fund does not seek to achieve any specific level of total return performance compared with the total return performance of the Index or the Russell 2000® Index. Capital appreciation on the securities held by the fund may be less than the capital appreciation of the Index and/or the Russell 2000® Index, and the total return performance of the fund may be less than the total return performance of the Index and/or the Russell 2000® Index.
- ### >> Fund Sub-Advisor
- >> Vest Financial LLC (“Vest”) is the sub-advisor to the fund and will manage the fund’s portfolio.
    - Vest was founded in 2012 and managed the first investment funds to use a Target Outcome Investments® strategy which were first introduced to the market in 2016.

### >> Performance Summary (%)

	3 Month	YTD	1 Year	3 Year	5 Year	10 Year	Since Fund Inception
<b>Fund Performance*</b>							
Net Asset Value (NAV)	1.31	8.78	8.78	—	—	—	12.45
Market Price	1.26	8.52	8.52	—	—	—	12.45
<b>Index Performance**</b>							
Nasdaq US Small Mid Cap Rising Dividend Achievers™ Index	1.31	9.13	9.13	—	—	—	13.27
Russell 2000® Index	2.19	12.81	12.81	—	—	—	12.66
Russell 3000® Index	2.40	17.15	17.15	—	—	—	20.47

*Performance data quoted represents past performance. Past performance is not a guarantee of future results and current performance may be higher or lower than performance quoted. Investment returns and principal value will fluctuate and shares when sold or redeemed, may be worth more or less than their original cost. You can obtain performance information which is current through the most recent month-end by visiting [www.ftportfolios.jp](http://www.ftportfolios.jp).*

<sup>†</sup>30-day SEC yield is calculated by dividing the net investment income per share earned during the most recent 30-day period by the maximum offering price per share on the last day of the period.

\*NAV returns are based on the fund’s net asset value which represents the fund’s net assets (assets less liabilities) divided by the fund’s outstanding shares. Market Price returns are determined by using the midpoint of the national best bid offer price (“NBBO”) as of the time that the fund’s NAV is calculated. Returns are average annualized total returns, except those for periods of less than one year, which are cumulative.

\*\*Performance information for each listed index is for illustrative purposes only and does not represent actual fund performance. Indexes do not charge management fees or brokerage expenses, and no such fees or expenses were deducted from the performance shown. Indexes are unmanaged and an investor cannot invest directly in an index.

## >> Portfolio Information

Number Of Holdings	177
Maximum Market Cap.	\$48.83 Billion
Median Market Cap.	\$7.70 Billion
Minimum Market Cap.	\$1.38 Billion
Price/Earnings	15.72
Price/Book	2.38
Price/Cash Flow	12.87
Price/Sales	1.94

## >> Portfolio Options Information<sup>1</sup>

Average Monthly Option Overwrite %	16.89%
Average Monthly Upside Participation %	83.11%
Average ATM Short Call Maturity	7 Days

## >> Top Holdings (%)

Comfort Systems USA, Inc.	1.38
EnerSys	1.16
Weatherford International Plc	1.10
Woodward, Inc.	1.07
Mueller Industries, Inc.	1.06
Installed Building Products, Inc.	1.04
InterDigital, Inc.	1.03
Atmus Filtration Technologies Inc.	1.02
Fox Corporation (Class A)	1.02
The New York Times Company (Class A)	1.01

## >> Top Industry Exposure (%)

Industrials	32.59
Financials	31.41
Consumer Discretionary	14.97
Technology	5.94
Consumer Staples	4.37
Energy	3.84
Basic Materials	3.33
Health Care	2.52
Telecommunications	1.03

<sup>1</sup>**Average Monthly Option Overwrite %** is the prior calendar month average percentage of the net asset value used for writing of call options against a long position at each monthly call selling date. **Average Monthly Upside Participation %** is the prior calendar month average percentage of participation in the price returns of the underlying instrument at each monthly call selling date. **Average ATM (At the Money) Short Call Maturity** reflects the average number of days until expiration of the call options written over the prior calendar month.

*You should consider the fund's investment objectives, risks, and charges and expenses carefully before investing. Contact First Trust Japan at [www.ftportfolios.jp](http://www.ftportfolios.jp) to obtain a prospectus which contains this and other information about the fund. The prospectus should be read carefully before investing.*

## Risk Considerations

**You could lose money by investing in a fund. An investment in a fund is not a deposit of a bank and is not insured or guaranteed. There can be no assurance that a fund's objective(s) will be achieved. Investors buying or selling shares on the secondary market may incur customary brokerage commissions. Please refer to each fund's prospectus and Statement of Additional Information for additional details on a fund's risks. The order of the below risk factors does not indicate the significance of any particular risk factor.**

Unlike mutual funds, shares of the fund may only be redeemed directly from a fund by authorized participants in very large creation/redemption units. If a fund's authorized participants are unable to proceed with creation/redemption orders and no other authorized participant is able to step forward to create or redeem, fund shares may trade at a premium or discount to a fund's net asset value and possibly face delisting and the bid/ask spread may widen.

A fund's use of call options involves risks different from those associated with ordinary portfolio securities transactions and depends on the ability of a fund's portfolio managers to forecast market movements correctly. As the seller (writer) of a call option, a fund will tend to lose money if the value of the reference index or security rises above the strike price. When writing a call option, a fund will have no control over the exercise of the option by the option holder and the American style options sold by a fund may be exercised at any time before the option expiration date (as opposed to the European style options which may be exercised only on the expiration date). There may be times a fund needs to sell securities in order to settle the options, which may constitute a return of capital and make a fund less tax-efficient than other ETFs. Options may also involve the use of leverage, which could result in greater price volatility than other markets.

A fund that effects all or a portion of its creations and redemptions for cash rather than in-kind may be less tax-efficient.

A fund may be subject to the risk that a counterparty will not fulfill its obligations which may result in significant financial loss to a fund.

Current market conditions risk is the risk that a particular investment, or shares of the fund in general, may fall in value due to current market conditions. For example, changes in governmental fiscal and regulatory policies, disruptions to banking and real estate markets, actual and threatened international armed conflicts and hostilities, and public health crises, among other significant events, could have a material impact on the value of the fund's investments.

Information technology companies and cyber security companies are generally subject to the risks of rapidly changing technologies, short product life cycles, fierce competition, aggressive pricing and reduced profit margins, loss of patent, copyright and trademark protections, cyclical market patterns, evolving industry standards and frequent new product introductions. Cyber security companies may also be smaller and less experienced companies, with limited product lines, markets, qualified personnel or financial resources.

Depository receipts may be less liquid than the underlying shares in their primary trading market and distributions may be subject to a fee. Holders may have limited voting rights, and investment restrictions in certain countries may adversely impact their value.

The use of derivatives instruments involves different and possibly greater risks than investing directly in securities including counterparty risk, valuation risk, volatility risk, and liquidity risk. Further, losses because of adverse movements in the price or value of the underlying asset, index or rate may be magnified by certain features of the derivatives.

A fund normally pays its income as distributions and therefore, a fund may be required to reduce its distributions if it has insufficient income. Additionally at times, a fund may need to sell securities when it would not otherwise do so and could cause distributions from that sale to constitute return of capital. Because of this, a fund may not be an appropriate investment for investors who do not want their principal investment in a fund to decrease over time or who do not wish to receive return of capital in a given period.

Companies that issue dividend-paying securities are not required to continue to pay dividends on such securities. Therefore, there is a possibility that such companies could reduce or eliminate the payment of dividends in the future.

Equity securities may decline significantly in price over short or extended periods of time, and such declines may occur in the equity market as a whole, or they may occur in only a particular country, company, industry or sector of the market.

Financial services companies are subject to the adverse effects of economic recession, currency exchange rates, government regulation, decreases in the availability of capital, volatile interest rates, portfolio concentration in geographic markets, industries or products, and competition from new entrants in their fields of business.

A fund may be a constituent of one or more indices or models which could greatly affect a fund's trading activity, size and volatility.

Industrials and producer durables companies are subject to certain risks, including the general state of the economy, intense competition, consolidation, domestic and international politics, excess capacity and consumer demand and spending trends. They may also be significantly affected by overall capital spending levels, economic cycles, technical obsolescence, delays in modernization, labor relations, and government regulations.

**Please see additional risks on the following page.**

## Risk Considerations Continued

As inflation increases, the present value of a fund's assets and distributions may decline.

Leverage may result in losses that exceed the amount originally invested and may accelerate the rates of losses. Leverage tends to magnify, sometimes significantly, the effect of any increase or decrease in a fund's exposure to an asset or class of assets and may cause the value of a fund's shares to be volatile and sensitive to market swings.

Certain fund investments may be subject to restrictions on resale, trade over-the-counter or in limited volume, or lack an active trading market. Illiquid securities may trade at a discount and may be subject to wide fluctuations in market value.

The portfolio managers of an actively managed portfolio will apply investment techniques and risk analyses that may not have the desired result.

Market risk is the risk that a particular security, or shares of a fund in general may fall in value. Securities are subject to market fluctuations caused by such factors as general economic conditions, political events, regulatory or market developments, changes in interest rates and perceived trends in securities prices. Shares of a fund could decline in value or underperform other investments as a result. In addition, local, regional or global events such as war, acts of terrorism, spread of infectious disease or other public health issues, recessions, natural disasters or other events could have significant negative impact on a fund.

A fund faces numerous market trading risks, including the potential lack of an active market for fund shares due to a limited number of market makers. Decisions by market makers or authorized participants to reduce their role or step away in times of market stress could inhibit the effectiveness of the arbitrage process in maintaining the relationship between the underlying values of a fund's portfolio securities and a fund's market price.

A fund classified as "non-diversified" may invest a relatively high percentage of its assets in a limited number of issuers. As a result, a fund may be more susceptible to a single adverse economic or regulatory occurrence affecting one or more of these issuers, experience increased volatility and be highly concentrated in certain issuers.

Securities of non-U.S. issuers are subject to additional risks, including currency fluctuations, political risks, withholding, lack of liquidity, lack of adequate financial information, and exchange control restrictions impacting non-U.S. issuers.

A fund and a fund's advisor may seek to reduce various operational risks through controls and procedures, but it is not possible to completely protect against such risks. The fund also relies on third parties for a range of services, including custody, and any delay or failure related to those services may affect the fund's ability to meet its objective.

The prices of options are volatile and the effective use of options depends on a fund's ability to terminate option positions at times deemed desirable to do so. There is no assurance that a fund will be able to effect closing transactions at any particular time or at an acceptable price.

A fund's investment in equity securities and written call options are not correlated, meaning the performance is independent of one another. Market events may impact one position held by a fund more than the other position and the returns from a fund's investments in equity securities and written call options may not move in the same direction as one another.

The market price of a fund's shares will generally fluctuate in accordance with changes in the fund's net asset value ("NAV") as well as the relative supply of and demand for shares on the exchange, and a fund's investment advisor cannot predict whether shares will trade below, at or above their NAV.

A fund with significant exposure to a single asset class, country, region, industry, or sector may be more affected by an adverse economic or political development than a broadly diversified fund.

Securities of small- and mid-capitalization companies may experience greater price volatility and be less liquid than larger, more established companies.

A fund may occasionally sell assets to convert return of capital distributions into taxable dividends, potentially increasing the tax liability for current shareholders. Therefore, the strategy may not be appropriate for investors seeking to minimize and/or defer taxes. While a fund will take the position that these transactions serve a valid business purpose, the IRS may disagree and may impose penalties, which could reduce shareholder returns.

If a fund does not qualify as a RIC for any taxable year and certain relief provisions were not available, a fund's taxable income would be subject to tax at the fund level and to a further tax at the shareholder level when such income is distributed. Further, there may be other tax implications to a fund based on the type of investments in a fund.

Trading on an exchange may be halted due to market conditions or other reasons. There can be no assurance that a fund's requirements to maintain the exchange listing will continue to be met or be unchanged.

A fund may hold securities or other assets that may be valued on the basis of factors other than market quotations. This may occur because the asset or security does not trade on a centralized exchange, or in times of market turmoil or reduced liquidity. Portfolio holdings that are valued using techniques other than market quotations, including "fair valued" assets or securities, may be subject to greater fluctuation in their valuations from one day to the next than if market quotations were used. There is no assurance that a fund could sell or close out a portfolio position for the value established for it at any time.

First Trust Advisors L.P. is the adviser to the fund. First Trust Advisors L.P. is an affiliate of First Trust Portfolios L.P., the fund's distributor. First Trust Japan is the fund's sub-distributor.

The information presented is not intended to constitute an investment recommendation for, or advice to, any specific person. Nor does the document implicitly or explicitly recommend or suggest an investment strategy, reach conclusions in relation to an investment strategy for the reader or provide an opinion as to the present or future value or price of any fund. First Trust has no knowledge of and has not been provided any information regarding any investor. Financial professionals must determine whether particular investments are appropriate for their clients.

## Definitions

The **Nasdaq US Small-Mid Cap Rising Dividend Achievers™ Index** is composed of high quality, small- and mid-capitalization companies with a history of raising their dividends while exhibiting the characteristics to continue to do so in the future. The **Russell 2000® Index** is comprised of the smallest 2000 companies in the Russell 3000 Index. The **Russell 3000® Index** is comprised of the 3000 largest and most liquid stocks based and traded in the U.S.

## ご留意事項

- ◆本資料は、ファンドの状況及び関連情報のご提供を目的としており、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。
- ◆ファンド投資には、運用会社提供資料及び／又は、「P P M（目論見書）」などをご確認の上ご自身の責任のもとご判断ください。
- ◆本資料は、運用会社提供資料及び／又は、弊社が作成・編集・和訳をしたもので、正文は運用会社提供資料とします。
- ◆本資料のお取扱いは、お客さま／貴社関係者限りとし第三者への配布及び、情報提供者の承諾を得ない二次利用はできません。
- ◆本資料は、信頼できると考えられるデータ・情報に基づいて作成しておりますが、その正確性、完全性及び将来の運用成果等について保証するものではありません。記載内容は予告なく変更されることがあります。
- ◆本資料の金融商品は、値動きのある有価証券等に投資しますので基準価格は変動するため、投資元本や利回りが保証されているものではありません。
- ◆ファンドは、金融商品取引法第37条の6の規定（いわゆるクーリング・オフ）の適用はありません。
- ◆本資料の運用会社へのコンタクトをご希望される場合は、事前に弊社までご連絡をお願いいたします。又、ファンドの詳細情報は、弊社までお問い合わせください。

TP2026022703

---

# Teneo Partners 株式会社（テネオ・パートナーズ）

第一種及び第二種金融商品取引業 関東財務局長（金商）第2315号 加入協会：日本証券業協会  
住所：〒104-0031 東京都中央区京橋3-3-2 小松ビル3階 Tel：03-4550-2518（代）  
E-mail：info@teneopartners.co.jp HP：www.teneopartners.co.jp